
編集後記

「China 2049」という書籍が発売された。

原題は“The Hundred-Year Marathon : China’s Secret Strategy to Replace America As the Global Superpower”で、1970年代のニクソン政権から現オバマ政権まで一貫して国防総省の中国軍事動向を調べる要職にあったマイケル・ピルズベリー氏の著書で、『中国は「平和的台頭」や「中国の夢」という偽装めいたスローガンの陰で、実は建国から100周年の2049年を目標に経済、政治、軍事の各面で米国を完全に追い抜く超大国となり、自国の価値観や思想に基づく国際秩序と覇権を確立しようとしている』とし、日本が米国の主要同盟国として安保と経済の大きな柱である現状を突き崩すことを目的に、『その世界覇権への野望の主要手段として「現在の日本は戦前の軍国主義の復活を真剣に意図する危険な存在だ」とする「日本悪魔化」工作＝反日工作をアジア諸国と日本国内で実行している』というものである。

事の真贋はともかく、100年先を見越して計画を立てそれを遂行することは並大抵のことではない。

京都在宅リハビリテーション研究会はその10分の1の10周年を来年迎える。

ひとえに皆様のご協力のお陰と、心から感謝申し上げます。

平成 27 年 11 月 8 日

京都在宅リハビリテーション研究会 世話人代表 松本和久

京都在宅リハビリテーション研究会誌

第9巻

©平成27年12月23日発行

編集者 京都在宅リハビリテーション研究会事務局
(松本和久, 木村篤史, 富田健一, 永山智貴, 小西倫太郎, 神田佳明,
西村佳小里, 森川重幸, 堀田直樹, 浅野翔平)

発行者 松本和久
〒629-0392 京都府南丹市日吉町
明治国際医療大学附属病院 総合リハビリテーションセンター
TEL (0771) 72-1221

印刷所 光和印刷